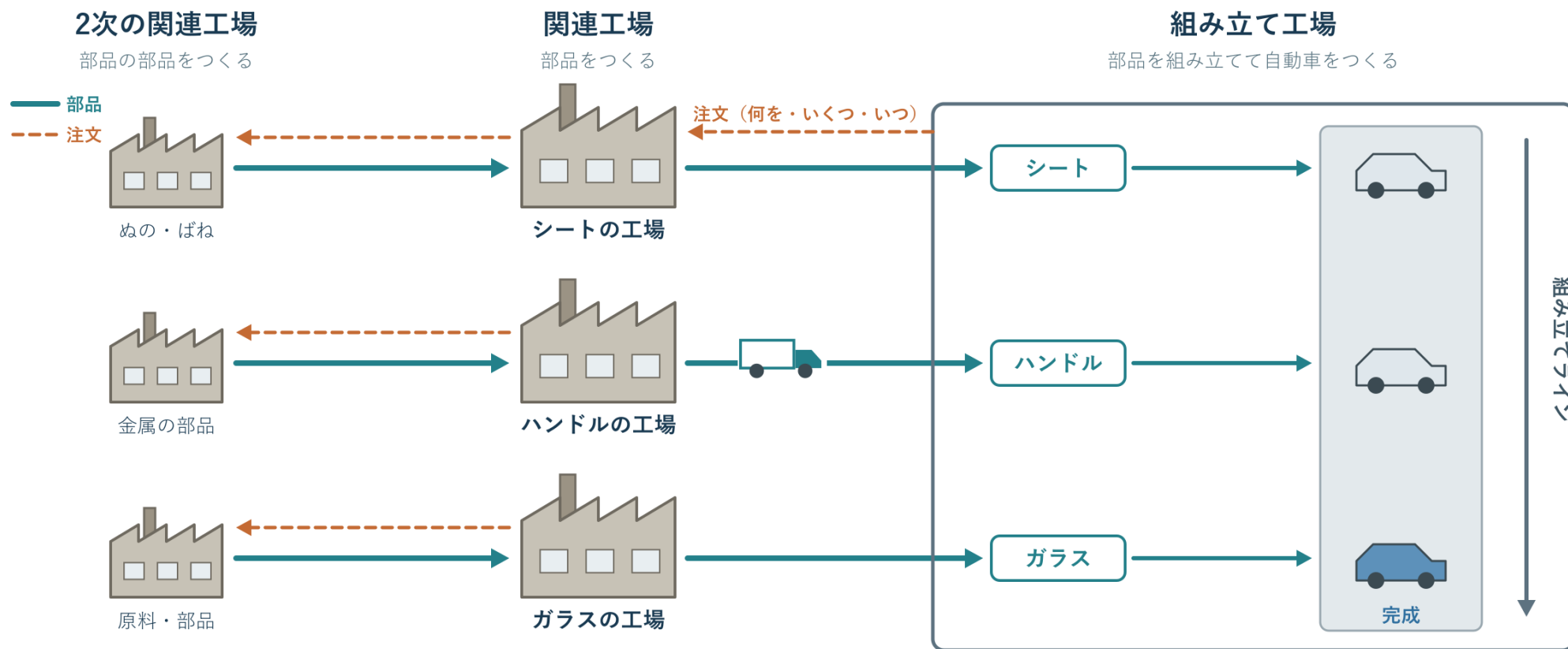


関連工場と部品が届くしくみ

部品の流れ（実線）と、注文の流れ（点線）



組み立ての順番に合わせて、必要な部品を、必要な時に、必要な数だけ届ける

部品を工場にためておく場所やむだが少なくなる。一方で、部品が一つ届かないと組み立てが止まることもある。

架空の工場の例。関連工場の数やつながり方は、会社や部品によって異なる。